

ひけつ2 ネットと上手につきあおう

(6) 住所を公開していないのに、なぜ家の場所がわかってしまうの？

●テーマの背景

子どもたちは、名前、学校名、年齢などの個人情報を SNS に掲載しないことは理解しています。しかし、カメラの位置情報をオンにしたまま写真を撮ったり、風景が映っている写真を撮ったりしています。そのように写真撮影すると、自宅などの撮影場所が特定される危険性があります。

また、限られた友だちしか見ていないと安心して、顔写真を SNS にあげている例もあります。SNS の公開範囲を友だちに限定していたとしても、友だちが他の友だちに「この子、おもしろいでしょ」などと転送して広めてしまうこともあります。

子どもたちは、複数の SNS を使っています。たとえば Facebook では、実名、学校名、写真などをのせています。一方、Twitter などでは匿名で発信しています。もしネット上の人が、Twitter からの発信者を追跡しようとしたら、Facebook からの発信情報を調べれば、簡単にわかってしまいます。

このように、ネットから発信するときは、どこまで情報を出して問題ないかどうか、細心の注意を払う必要があります。

●行動目標、学習目標

行動目標	<ul style="list-style-type: none">個人情報を発信していなくても、カメラの位置情報をオフにしたうえで写真を撮影し SNS に掲載するなど、画像情報の取り扱いに注意することができる。
学習目標	<ul style="list-style-type: none">個人情報を発信していなくても、画像情報から個人情報（住所など）を知られてしまうことがあることを理解する。個人が特定されると、見知らぬ人につけられる、ストーカー被害にあうなどの危険性があることを理解する。顔写真が写っている写真を公開することは危険であることを理解する。

●指導案

所要時間	学習活動	ファシリテーションの観点からの指導上の注意点	ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点
導入 ① 5分	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに自己紹介する。(名前、学年、好きなアニメなど) 子どもが答えたアニメやキャラクターをネット検索する。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の関心を引き出す。 学習会の目的を共有して、意識をそろえる。 グループに分かれる。 自己紹介用のワークシートを配布する。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの興味のあることをネット検索し、インターネットへの関心を引きつける。
導入 ② 5分	<ul style="list-style-type: none"> インターネットやソーシャルメディアをどのように使っているか、参加者同士で意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> 双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者のインターネット、SNS についての知識レベルを合わせる。
展開 ① 10分	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「住所を公開していないのに、なぜ家の場所がわかってしまうの？」のアニメコンテンツを見る。(アニメコンテンツを表示する。) 	<ul style="list-style-type: none"> SNS から情報発信しているかどうかを確認し、当事者意識を持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> SNS からの情報発信についての理解度を確認し、身近に感じていることを引き出す。 SNS から情報発信している子どもに、公開範囲の設定を確認する。 写真撮影するとき、カメラの位置情報をオフにしているかどうかを確認する。 顔写真を公開しているかどうかを確認する。
展開 ② 20分	<p>【ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。 講師からの質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> 正解ではなく、自分の身のまわりのことを考えて、行動を考えさせる。ワークシートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> SNS から情報発信するとき、顔写真を出したら、どんなことが起こるかを考えさせる。 カメラの位置情報をオンにしたまま写真を撮り、SNS にアップしたら、どんなことが起こるかを考えさせる。
休憩 (10分)			
展開 ③ 40分	<p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。 SNS における写真の転送についての友だち同士のルールを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の気づきを全体で共有することで、新しい発見を生み出す。 話合いの学びを深めるために基本となるルールを共有する。 	
展開 ④ 10分	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 注意ポイントを学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> 注意ポイントを解説する。 スマートフォンのカメラの位置情報のオン、オフの切り替え方法を説明する。
10分	<p>【まとめ・振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学んだことをワークシートに記入する。 気づきを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 山本家スマホのひけつを確認する。 振り返りをするすることで、感じたことや気づきを定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習したことを日常生活の中で生かすように促す。

●講師シナリオ案

テーマ	講師シナリオ案	発問のポイント
導入①	<ul style="list-style-type: none"> 皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。 次は皆さんに自己紹介してもらいます。 自己紹介用のワークシートに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、好きなもの（色、食べ物など）を記入してください。 名札に学習会で読んでもらいたい名前を書いてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 お互いの関係性を作る。
導入②	<ul style="list-style-type: none"> 皆さんは、インターネットを使っていますか。どのように使っていますか（メール、音楽のダウンロードなど）。 何を使ってインターネットにつながっていますか（携帯電話、スマートフォン、パソコン、ゲーム機など）。 	<ul style="list-style-type: none"> 一方的な投げかけではなく、双方向コミュニケーションを行い、参加者それぞれの経験をもとに話を広げる。
展開①	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 皆さんは、SNSから情報発信したことはありますか。 これからアニメコンテンツを見ていただきますが、皆さんがインターネットを使っているとき体験しそうなエピソードを扱っています。 まずは、登場人物の紹介です。 主人公のミサキは中学1年生。買った洋服を着て、スマートフォンのカメラの位置情報をオンにしたまま写真撮影し、SNSにアップしてしまいます。どんなことが起こるのでしょうか。 それでは早速アニメコンテンツを見てみましょう。（アニメコンテンツを見せる。） アニメコンテンツの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> SNSに投稿したことはあるか、書き込みをしたことはあるかを確認する。 まずはイントロムービーを見せる。
展開②	<p>【個人ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> いかがでしたか。コンテンツを見てどう思いましたか。感想を聞かせてください（子どもの感想を聞く）。 （子ども：ストーカーに後をつけられたらいやだ。）そうですね、怖いですよね。 それでは、ストーカー被害に合わないようするにはどうしたらいいか、これから考えていきましょう。 皆さんはどれを選びましたか。①を選んだ人？ ②を選んだ人？ ③を選んだ人？手をあげてもらおう。 それぞれの選択肢を選んだ理由もきかせてください。 選択肢にない行動をとるという人はいますか。そして、その理由も聞かせてください。 ミサキさんはどうすればよかったのでしょうか。ワークシートに、自分がミサキさんだったらどんな行動をとるかを書いてください。その理由も書いてください（ワークシートを配る。約10分）。 （約8分経過したところで子どもに尋ねる）ワークシートに記入できましたか。（子ども：まだー） では、もう少し時間をとりますね。（大多数の子どもが記入できていればOK）。 ワークシートに記入できましたか。ここで、休憩を入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの回答に対して、まず受け入れる。 どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。 子どもがワークシートに記入しているかどうかを確認し、記入できない子どもに対して、わからないことがあるかを尋ねる。 途中の段階で、ワークシートに記入できたかどうかを尋ねる。
展開③	<p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> それでは、グループごとにワークシートに記入したことをもとに話し合ってみましょう。 グループごとに司会進行役、記録係、発表者を決めてください。 まずはワークシートに書いたことをグループの中で話してください（どの選択肢を選んだか、その理由、選択肢以外の行動、その理由）（約15分）。 また、SNSにおけるメールの転送についての友だち同士のルールを決めましょう（たとえば、勝手に友だちの写真を送らないなど） 	<ul style="list-style-type: none"> 発想力が豊かですぐに意見を言える子どももいれば、そうでない子どももいるので、考える時間を設ける。 基本的には一人ずつ意見を聞く。発言していない子どもには、意識的に質問を投げかける。

	<p>(約 15 分)。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SNS におけるメールの転送についての友だち同士のルールについて、どんな意見が出ましたか。 • いろいろな意見が出てきましたね。それでは、グループごとにルールの 3 箇条を決めてください。 • グループごとに発表しましょう (発表するグループの順番を決める。発表時間約 10 分)。 	<ul style="list-style-type: none"> • グループごとに合意形成の練習をする。 • 全体で意見を共有する。 • 発表に対して、ほめ言葉でコメントする。
展開④	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 次に、解説ページを見ながら振り返ってみましょう。 • このエピソード選択肢はどれも重要です。どれか 1 つを選ばばいいのではなく、すべての選択肢について注意してください。 • ①について、皆さんは、SNS に顔写真を公開していますか。公開している人？ 公開していない人？ (手をあげてもらおう) • SNS に顔写真を公開している人は、どうしてですか。友だちだけに SNS を公開しているので、問題ないと思っていますか？ • 友だちに限定して公開していたとしても、顔写真を公開するのは危険です。 • ②について、スマートフォンのカメラの位置情報をオフに設定しましょう。ここで、カメラの位置情報をオフにする設定方法を説明します。 • 設定方法は、機種によって異なるので、携帯電話会社のショップで確認してください。 • また写真に有名な建物が映っていたら、だいたい場所はわかってしまいます。 • ③の SNS で友だち限定に設定していても、友だちから転送されることがあるので、注意してください。友だちが、あなたの写真をその友だちに転送する可能性もあります。友だち⇒友だちの友だち⇒友だちの友だちの友だち…というように、果てしなく友だちの輪が広がります。 • こうした点を注意して、SNS の仲間と写真の取扱いについて、友だちとルールを決めることをお勧めします。 	<ul style="list-style-type: none"> • 手をあげてもらい、理由を問いかける。 • 設定方法について、キャプチャー画像をもとに説明する。
まとめ・振り返り	<ul style="list-style-type: none"> • 山本家スマホのひけつを確認しましょう。 • 最後は皆さんに、今日学んだこと、感じたことを振りかえってもらいます。 • 「振り返りシート」に記入してください。 • 「振り返りシート」に記入できましたか。感想を聞かせてくれますか。 • 皆さん、とてもいい気づきがありましたね。これからもネットを使っているとき、困ったことがあるかもしれませんが、今日学んだことを思い出して、どのように行動したらいいかよく考えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> • スマホのひけつを開く。 • 「振り返りシート」を配る。